



2022年6月27日

## 古谷乳業株式会社向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行（頭取 米本 努）は、2022年6月27日（月）、古谷乳業株式会社（代表取締役社長 古谷 裕彦、本社：千葉市中央区）に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン（サステナビリティ・リンク・ローン型）」を取り組みましたのでお知らせします。

本制度は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の古谷乳業株式会社は、酪農発祥の地である千葉県に本拠を置く乳製品製造事業者で、当社の牛乳は学校給食としても古くから親しまれ、個人向けの宅配からスーパーをはじめとする大口需要家に至るまで幅広い販売チャネルを確立しており、今回、環境負荷の軽減に向けた取組みとして当社製造の特定製品のプラスチック排出量（原単位ベース）の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナブル経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

### 【案件概要】

|           |               |         |               |
|-----------|---------------|---------|---------------|
| 貸 出 先     | 古谷乳業株式会社      | 資 金 使 途 | 運転資金          |
| 契 約 締 結 日 | 2022年6月27日（月） | 融 資 期 間 | 5年            |
| 融 資 形 態   | 証書貸付          | 第三者評価機関 | 株式会社ちばぎん総合研究所 |

| 設定内容  | SPT 1  | SPT 2  | SPT 3  | SPT 4  | SPT 5  |
|---|--------|--------|--------|--------|--------|
| 特定製品のプラスチック排出量<br>（原単位ベース）の削減率<br>（2016年度比） | 28.14% | 28.65% | 29.15% | 29.67% | 30.17% |

### 【本件のSPTs※について】

※SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標（サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット）

以 上

## 「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の商品概要

本制度は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度であり、「サステナビリティ・リンク・ローン型」と「グリーンローン型」の2種類があります。

## ○サステナビリティ・リンク・ローン型

|       |  |
|-------|--|
| 融資対象者 | 「サステナビリティ・リンク・ローン原則」及び「環境省サステナビリティ・リンク・ローンガイドライン」に整合するSPTsを設定し、株式会社ちばぎん総合研究所から第三者評価を受けた（受けることが可能な）法人 |
| 資金用途  | 運転資金または設備資金（グリーンやソーシャルに関する事業に限定しません）   |
| 融資金額  | 100百万円以上   |
| 融資利率  | 当行所定利率<br>※期中のSPTsの達成状況に応じ、金利優遇・引上があります  |
| 融資期間  | SPTsと整合する期間内   |
| SPTs  | 事業者さま毎にSDGs・ESG戦略における有意義な事業挑戦目標を設定   |

## ○グリーンローン型

|        |   |
|--------|---|
| 融資対象者  | 「グリーンローン原則」及び「環境省グリーンローンガイドライン」に整合し、環境改善効果をもたらすグリーンプロジェクトを実施し、株式会社ちばぎん総合研究所から第三者評価を受けた（受けることが可能な）法人 |
| 資金用途   | 原則、設備資金（グリーンプロジェクトに対する資金に限定）  |
| 融資金額   | 100百万円以上  |
| 融資利率   | 当行所定利率  |
| 融資期間   | グリーンプロジェクトと整合する期間内  |
| 環境改善効果 | グリーンプロジェクト毎に定量的な環境改善効果を設定   |

## ＜本制度のスキーム図＞

